

想定した品目

ランキュラス

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
ランキュラス	2人	ランキュラス a 10 耕地面積 水田 畑 100 a	1. ランキュラス10a経営 2. 連棟補強型ハウス、5℃保温栽培 3. 球根は2年使用 4. 出荷は京阪神市場
経営目標	1 農業総収入 2 農業経営費 3 農業所得	5,775 千円 4,117 千円 1,658 千円	4 1日当たり農業所得 9,531 円 5 1人当たり年間労働時間 696 時間

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100㎡	1	千円 4,752	年 24	千円 198
	連棟補強Ⅱ型	1	連棟補強Ⅱ型・1,000㎡	1	9,026	8	564
	計				13,778		762
農機具	軽トラック	1	660cc	1	870	4	109
	トラクター	1	15ps	1	1,418	7	101
	管理機	1	6.2ps	1	195	7	14
	土壌消毒機	1	歩行型(管理機付)	1	64	7	5
	動力噴霧機	1	3ps	1	139	7	10
	冷蔵庫	1	3坪	1	960	7	69
	温風暖房機	1	75,000kcal	1	1,268	7	91
	循環扇	1	10aに6台導入	1	180	7	13
	養液土耕システム	1	コンピューター制御	1	1,270	7	91
	頭上灌水装置	1		1	760	7	54
計				7,122		556	

3. 技術体系

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
球根処理・冷蔵・コンテナ入れ替え		8月下～9月下	冷蔵庫	2	17.5	35		浸水後、冷蔵処理行う。
定植準備	耕うん 整地 ネット張り	9月上		2	16	32	窒素15kg、リン酸20kg、加里15kg	定植後5日程度寒冷しゃを張る。 定植後十分に灌水を行う。
定植		9月下		2	10	20		畝幅135cm、株間20cm × 条間40cm 2条植え 7,000球/10a
施肥灌水		9月下～4月上	養液土耕システム	1	56	56	窒素15kg、リン酸15kg、加里15kg	生育に応じ施用
病虫害防除		〃		1	76	76		
ハウス温度管理		10月上～4月上		1	57	57		日中は15℃で換気、最低夜温5℃で保温する。
収穫出荷		11月中～4月上		2	510	1020		早切りしない、採花後すぐ水に浸ける。
球根堀上・乾燥		5月中		2	72	64	パーライト	球根は水洗い後、十分に乾燥させる。
本圃後片付け		5月下		2	16	32		
計						1,392		

